

第2回 JPS-SPR Fostering Leadership Program 公募のお知らせ

2018年6月21日

公益社団法人日本小児科学会
分科会代表者殿

公益社団法人日本小児科学会
会長 高橋孝雄
国際渉外委員会
担当理事 和田和子

昨年に引き続き、第2回JPS-SPR Fostering Leadership programの候補者を募集します。このプログラムは、海外での留学を希望する若手研究者を支援するため、日本小児科学会と米国小児研究学会 (Society for Pediatric Research) が連携し、毎年2名ほどの若手研究者を選抜し、留学先となりうる米国の研究施設の指導者との面接の機会を提供するプログラムです。

米国の指導者の選択は、若手研究者の専門領域によって、米国小児研究学会がその候補となる施設と指導者を決定します。また、候補となる施設では、研究期間中の給与を保證することを前提としておりますが、その判断は、米国の各施設に任せられております。一方で、本プログラムは、日本小児科学会と米国小児研究学会が、海外留学のための面接の機会を提供するもので、将来的な留学を確約するものではありません。面接後に留学が許可された場合、その後の手続きなどは、各自でおこなっていただくこととなります。

各分科会の代表者におかれましては、以下の要領で1名の若手研究者で留学を希望する候補者をご推薦いただきますようお願い申し上げます。大学の教室や研究所には所属していないが、海外留学を希望している若手研究者も歓迎いたします。

面接は日本小児科学会の経済的支援により、米国の研究施設で行われますが、出発前にインターネットなどを利用して、適性の評価と打ち合わせをしていただく可能性もあります。

尚、昨年度は、2名の候補者がインタビューを受け、1名は、米国ボストン小児病院に留学が決定し、もう1名は、現在、施設の選定の最終段階に入っております。

推 薦 要 領

1. 対象 (推薦基準)

- 1) 応募時点で日本小児科学会学会員であり会員歴が2年以上であること
- 2) 2018年4月1日時点で40歳未満であること
- 3) 各分科会の代表者が海外留学の適正があると認めた候補者であること
- 4) 面接時の質疑応答ならびに米国での研究に支障のない程度の英語力を有すること
- 5) 日本国内在住であること

2. 推薦締め切り

2018年8月31日必着

3. 推薦方法

候補者の英文の履歴書 (CV)、本プログラムに応募した理由などを明記した英文のPersonal Statement (A4版1枚程度)、分科会代表者の英文の推薦状を郵便とE-mailの両方で当学会事務局までご提出ください。

※公的な英語試験の結果などがあれば、それもCVに明記してください。

4. 選考方法と結果通知について

各分科会から推薦された候補者について、国際渉外委員会で審査し決定いたします。選考された候補者には分科会を通してお知らせし、その後、渡航の準備をしていただきます。旅費と宿泊費 (3泊分) の援助として、本プログラム規定に基づき日本小児科学会から30万円をご帰国後に支給いたします。